

明野薪能

第13回公演

平成18年4月8日(土) 午後5時始

狂言 苞山伏

子どもたちによる

小舞

柳の下

小舞

暁

狂言

附子

能 天鼓

舞囃子 羽衣

主催/明野薪能実行委員会

後援/筑西市・筑西市教育委員会

【明野公民館中央公園特設舞台】

<http://www3.ocn.ne.jp/~akeno-no/>

問い合わせ 明野公民館TEL(52)5333 月曜休館



編集後記

昔の針仕事は、女性にとっての重要な仕事。それゆえ1年間使った古い針などを、普段固いものばかりに刺しているから柔らかいこんにゃくや豆腐に刺して休ませてあげ、裁縫の上達を祈ったのが針供養。今では、日ごろ裁縫にたずさわる女性が少なくなりましたが、妻から夫へ、母から子へ、そして恋人へ、一針一針に込められた想いに変わりはないと思った。(も)



桃の花。3月3日のひな祭りには、ひなあられ菱餅、白酒などと一緒にひな壇に飾ります。

昭和24年、法隆寺金堂が焼失。これを受けて文化財防火デーが定められ、この日にあわせて全国で、文化財防災訓練が行われています。今年、筑西市の訓練会場となったのは、中館にある観音寺。前日から降った雪が積もる本堂に向けて放水が行われ、地域住民も参加して、消火器による消火訓練などを実施しました。文化財は地域の財産、みなさんも大切にしましょう。(8)